



負けてたまるか大作戦

校長 矢崎 真理

令和6年がスタートしましたが、1日、2日と大きな出来事がありました。

能登半島地方の大地震によって被災された方始め、ご関係の皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

震度7という大地震によって、8日時点で168人の方が亡くなり、行方不明の方323人、支援物資もなかなか届かない、ライフラインも寸断されている深刻な状況が伝えられています。羽田空港での衝突事故では、離陸しようとした海保機と着陸直後の旅客機の事故で、乗客避難が無事にできたことは世界中から絶賛されました。日頃の訓練がどれほど大切かということを示してくれました。炎が上がっている中での恐怖は想像を絶しますし、地震の支援活動食料や水を運搬する重要な任務の5人が亡くなったことは無念です。その後、航空便の欠航が続き、帰宅予定も立たずにご苦労された方が多いと聞いています。楽しかったはずの帰省や旅行が、思いもかけない大きな出来事によって大変な状況になっていて、ニュースを見聞きするたびに心を痛めております。

当たり前の生活が、当たり前ではないのだということを実感するとともに、当たり前だと思っていた日常を送ることができることへの感謝の思い、喜びを、強く感じる年頭となりました。

私は今年も、毎年恒例のカウントダウンとともに部屋の窓を開けて、1月1日0時に横浜港停泊の船の汽笛を聴きました。ここ数年に比べてとても長い時間鳴っていました。新年を祝う花火も上がりました。

規制が多かった今までとは異なる新しい年が始まったのだと思いました。

大地震があったことにより開催されるかどうかとも思いましたが、箱根駅伝の第100回記念大会が行われました。今年も1月2日、3日に走路審判員をしました。今大会は4年ぶりに、沿道での応援始め規制のない大会でした。熱心な方々が早い時間から沿道に詰めかけてくださり、前回より7万人多い約98万人の方が応援をしてくださいました。青山学院大学が2年ぶりに総合優勝しました。出雲・全日本を圧勝した、2年連続大学駅伝3冠を目指す駒澤大学が、事前の圧倒的な優勝予想を覆され、青山学院大学は今までの記録を2分17秒も更新し、大会新記録を出しました。東京～箱根間の往復217.1kmの長い道のりにおいて、力を発揮することの大変さ、強さを感じました。何が起こるか分からないドラマのような展開が100回繰り返されていて、伝統ある年始の行事として多くの人々の心を揺さぶりつかむのだと思いました。

復路9区の給水ポイントで、選手がやってくる前に青山学院大学の主将である志貴勇斗さんと話す機会がありました。前々回大会の1区5位で総合優勝に貢献したのですが、今回は16人のエントリー選手に入ることができなかったため給水係として従事されていました。「青山は3大駅伝で箱根に照準を絞ってきたのですか。」と聞いたところ、「どの大会にももちろん全力で取り組みましたから箱根だけということではないのですが、青山学院と言えば箱根！という強い思いで臨みました。」と明るく爽やかな笑顔で答えてくれました。（10年間で7度も優勝しているので、青山学院といえば箱根ということもうなずけます。）水とスポーツドリンクの2本のペットボトルを持って9区の選手と並走し、力強く声をかけて渡していました。キャプテンとして部員の精神的支柱になることを大切な役目と捉え、縁の下の力持ちになって選手を鼓舞する姿に、渡し終わって戻ってきた志貴さんへあたたかい拍手がおくられました。もちろん他の大学の給水係の皆に、お疲れさまという拍手が観客の皆さんからおくられました。

原監督の、今年は「負けてたまるか大作戦」という恒例のネーミングを始め、監督車から選手にかける言葉によって多くの選手が区間賞をとる活躍を引き出していました。言葉のもつ大きな力を感じました。

世の中のさまざまな出来事にも負けずに、希望があり幸せで優しさあふれる、素晴らしい岸谷小学校の1年になるよう、関係の皆様で力を合わせてがんばります。今年もよろしくお願いたします。

人権月間の取組

12月は人権月間でした。人権福祉委員会が、いいところボックス・困りごとボックスを設置し、人権の大切さを呼びかけました。また、12月5日(火)に行われた人権朝会では、人権福祉委員会から、人権の大切さを伝えたり、校長先生から「人権」についての講話をしていただいたりしました。人権月間を通して、岸谷小学校のみんなの人権意識が高まりました。そして、全校児童の一人ひとりが、「人権とは何か」を考える時間をもつことができました。この学びは12月だけで終わることなく、今後も継続して、だれもが居心地のよい岸谷小学校をみんなで作っていったって欲しいと思います。



リモネパン販売終了のお知らせとお礼 盛光堂さん「幸福（大福）」の販売開始

栗夢
パン



幸福

6年生が、地域活性化のために取り組んだ「商品開発」ですが、皆様のご協力を得て、ベルエポックさんで販売した「リモネパン」は、大変好評の後、12月22日をもって販売期間が終了となりました。ありがとうございました。1月からは「栗夢パン」が販売されます。引き続きよろしく願いいたします。

ハッピーカフェいいトコさんの「味変2色おにぎり」は引き続き、店舗さんにて販売しております。また、1月からは、盛光堂さんにて、「幸福」という大福が販売されます。お立ち寄りの際は、是非お試しください。ただけると嬉しいです。

令和5年度 横浜市学力・学習状況調査の結果

2年生から6年生対象の「令和5年度横浜市学力・学習状況調査」の結果について報告させていただきます。6年生においては、全教科、横浜市平均正答率より上回っており、その他の学年でも、市平均にほぼ等しい状況で、よい結果となりました。また、生活意識調査の結果は、全学年の児童が「いじめはどのような理由があってもあってはならない。」「相手の立場になって考えることができる。」という心をもっていることがわかりました。

これらの結果を踏まえて、学校では今後の学習指導や学校運営に生かしていきます。結果シートは、11月13日(月)に返却いたしました。

各学年の様子



【1年】みんなで「ならべて ならべて」

図工で、「ならべて ならべて」という学習をしました。体育用具室にあるいろいろな用具を使って、どんなことができそうか、どんな形ができるかを考えながら活動しました。友達と力を合わせ、相談しながら用具を並べていました。同じものをたくさん並べてみたり、形が違う物を積んだりして楽しみました。



【2年】わっかで大変身！

図工の学習で、わっかを使って飾りつけをして、子どもたち思い思いの動物や虫などの生き物やキャラクターに変身しました。紙やスズランテープを輪っかにして接着するために、のりやテープの貼り方、ホチキスの使い方に注意しながら、楽しく作品を作る姿が見られました。



【3年】 火事からまちを守る

社会科の学習で、火事からまちを守るしくみについて学習をしています。学校内の消防設備を調べる際には、グループの友達と協力しながら活動することができました。自分の家の消防設備と比べながら振り返っている姿も見られ、それぞれの子どもたちが学習を深めています。



【4年】 冬の楽しみ ～俳句をつくろう～

国語の学習で冬の言葉や行事に触れ、五七五のリズムに合わせて俳句をつくる活動を行いました。様々な表現の仕方を知り、語彙を豊かにすると共に、友達の俳句の良いところを見つけ伝え合うことができました。つくった俳句でカルタを作り、季節の遊びも楽しみました。ふと季節を感じたとき、俳句作りにもチャレンジできるといいですね。



【5年】 お米の魅力を伝えよう～収穫祭～

19日(火)に収穫祭を行い、自分たちが育てたお米を炊いておいしく食べました。また、来年度米作りをする4年生や保護者の方、先生方を招待して、よりお米の魅力を知ってもらうためのプレゼンを行いました。練習の成果を発揮した、よい発表ができました。



【6年】 いじめ防止市民フォーラム

12月1日(金)に、いじめ防止市民フォーラムが開催され、代表として牧石絵衣さんが、そして、学年全員がZOOMで参加をしました。また、12月の人権月間では、市民フォーラムでの学びをもとに、人権トークを行ったり、「横浜こども会議」のテーマに向けた「川柳」を作ったりしました。どの川柳も、相手と心から向き合うための素敵な作品でした。



【5組】 いざ かみGO!

上郷宿泊体験学習に行きました。はまぎん子ども宇宙科学館や自然観察の森、金沢動物園に行き、楽しく活動しました。1日目の夜には、キャンドルファイヤーを行い、とても盛り上がりました。それぞれの係の仕事に一生懸命取り組みました。自分でできることは自分で、友達と仲よく過ごすことができました。



学校カウンセラー 教育相談のご案内



学校カウンセラーの加藤先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当 宮佐までご連絡ください。

1月 10日(水)

1月 15日(月)

1月 24日(水)



いずれも 8:45~17:00 までです。